

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

C O N T E N T S

ページ 項目

レポート<<Report>>

- 2 第4回理事会報告
- 6 新春祝賀会報告
- 8 県民フォーラム報告

ご案内 << Information >>

- 9 会員表彰の推薦について
- 13 第39回広島県臨床検査精度管理向上研修会
- 14 学術部門員の募集

第37回 広島県医学検査学会



令和2年2月15日(土)～2月16日(日)

広島YMCA国際文化センター

<<令和2年度 会費納入について>>

継続の会員の方の令和2年度会費は、ご登録の口座から令和2年2月27日(木)に年会費10,000円及び広臨技会費の7,000円の合計17,000円が引き落とされます。

残高不足等の事由により振替できなかった方は、令和2年3月27日(金)に再度振替をいたしますので、忘れずにご入金をお願いします。

「集まれ！広臨技」開催のお知らせ

第37回広島県医学検査学会に先立って開催されます。

【開催日】令和2年2月15日(土) 14:20～15:35

【場所】広島YMCA国際文化センターBF1 国際文化ホール

〒730-8523 広島県広島市中区八丁堀7-11

【内容】

演題①「ウェブサイトの必要性について」 三舛 正志(広臨技副会長)

演題②「知ってほしい、知ってよかった広臨技」 各部門代表者



生涯教育基礎20点が付与されます

第4回理事会報告

2020年1月11日（土）ホテルグランヴィアにて、第4回理事会が開催されましたので報告します。

日時 令和2年1月11日（土） 16:00～17:00

場所 ホテルグランヴィア

出席者 森田会長 飯伏副会長 米田副会長 三舛副会長、坂田事務局長
檜山事務局次長 尾田部長、浅野部長 中島部長 有谿部長 難波部長
栗村理事 藤井理事 大塚理事 桑原理事 吉井理事 小松(忠)理事
柴田理事 中宮理事 箕岡理事 細谷理事 小松(浩)理事
枘本監事

欠席者 桑田理事 水野監事

書記 小松(浩)

<報告事項>

【森田会長】

●日臨技より、令和2年度都道府県技師会との関連事業について（都道府県技師会の事業計画策定のための参考資料）が配布され、協力要請が行われた。令和2年3月28日の理事会での決定により実施されるため、現段階では参考となる。

○都道府県技師会の主催事業

1. 生涯教育推進研修会

令和2年度の支払い基準が下記のように一部変更される。

・令和元年度：1研修会、定額2万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高60名まで（最大5万円）を上限

・令和2年度：1研修会、定額3万円及び日臨技会員である参加者1人あたり500円、最高40名まで（最大5万円）を上限

以上とし、1都道府県あたり20研修会（最大100万円）まで支払う。対象は、令和2年4月から令和3年2月までに開催される研修会。

2. 都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」の開催支援

開催の可否に関しては都道府県技師会の意向に沿うが、来年度も実施していただきたい。開催経費については、都道府県技師会負担で、日臨技から役員を派遣した場合の諸経費は日臨技負担とする。

○日臨技・都道府県技師会の共同事業

1. 全国「検査と健康展」開催
2. 地域ニューリーダー実践講習会の開催
3. ベッドサイド実践講習会 本年度は実施する。

令和2年度は、一旦、白紙となるが、新たな形式で実施することになると思われます。（タスクシフト、タスクシェアリングに関して厚労省や医師会等々で、医師の働き方改革を含めて検討されており、そこの決定後に実施することとなる。

4. 初級・職能研修会の開催
5. 総会委任状回収委託

日臨技総会の委任状回収は助成金がある、また回収できなければ総会の不成立、議案の未承認などが起きないようにするためにも、回収の協力を願いたい。

【坂田事務局長】

●本日、令和2年新春祝賀会が実施されますので、ご協力いただきたい。

招待者14名、賛助会員83名、会員52名、および事務員の高橋さんを招待し、計150名の参加予定である。岸田衆議院議員も来賓。

【尾田学術部長】

●令和元年12月21日に、学術誌「広島医学検査」を発送した。

●4月に開催される仙台での全国学会での座長推薦（4名）の依頼があり、下記の4名に決定し、書類を送付した。

生化学部門：室氏（吉島病院），生理部門：岡野氏（広島大学病院），管理部門：平田氏（梶川病院），病理部門：清水氏（JR鉄道病院）

●来年度の部門員の募集を，ホームページ・メールマガジン・速報で実施するので，推薦をお願いしたい。

【浅野経理部長】

●日臨技より助成金の振り込みがあった。

12/27 会員2名分 14,000円

11/10 第21回東部地区学会 50,000円

11/17 生理検査部門研修会 50,000円

12/7 北部地区研修会 26,500円

●令和2年度予算申請は昨日で締め切りだったが，1部門が未申請である。

今月末に予算案を作成し，次回の理事会で報告する。

4月（日付未定）に，常務理事会・理事会において予算案を提示し，成立させたい。

【中島渉外法規部長】

●11/9 実施した検査と健康展の報告書を，日臨技，および後援いただいた広島県および廿日市市に報告書を送付した。

●HIV 日曜検査 12/17 医師・看護師・相談員に給与を振り込んだ。

厚労省より，保健所における HIV 検査・梅毒検査のアンケート調査があり回答を行う。

<地区報告>

【広島地区・西部地区：吉井】

●なし

【呉地区：柴田】

● 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/17	第3回呉地区輸血談話会	11名
2019/10/17	第5回呉地区研修会	23名
2019/10/25	第2回呉地区微生物研修会	10名
2019/11/13	第4回呉地区細胞診研修会	11名
2019/11/15	第18回呉地区生理検査研究会	17名
2019/11/22	第3回呉地区血液研修会	22名

●5/10 ピンクリボン de Carp を実施し，内容に関しては今後検討する。

●会員表彰の件 今後のスケジュールについて

速報・ホームページ・メールマガジンで広報し，会員による推薦，表彰審査委員会を経て，4月の常務理事会・理事会で承認いただく予定である。

【難波組織調査部長】

●1/19ニューリーダー研修会（日赤病院）52名の申し込みがあった。

●2/15県学会での「あつまれ広臨技」多数の参加をお願いしたい。

【有谿広報部長】

●速報1月号を12/31に広臨技WEBサイト，ホームページでお知らせした。

速報2月号は，1月10日締め切りで，月末までに編集を完了させたい。

（新春祝賀会・1/18県民フォーラム・1/19ニューリーダー研修会の記事を掲載予定。）

●2月開催：県学会の抄録集データを12/25に可部印刷に送付し，1/17技師会事務所に納品される予定（2020部）

→1/20会員・施設への郵送作業を実施するため，広島地区の広報部担当に依頼メールを送信する予定である。

● 活動報告

2019/10/17	第5回 呉地区委員会 1. 2020年度七夕学会の計画について 2. 今後の事業計画について
------------	--

● 事業計画

開催日	事業名
2020/01/24	呉地区新年会・意見交換会
2020/01/30	第4回呉地区輸血談話会
2020/02/21	第4回呉地区血液研修会
2020/02/27	第6回呉地区研修会、第6回呉地区委員会
2020/03/06	第3回呉地区微生物研修会

【東部地区：桑田】

● 事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/19	東部地区生理研修会	32名
2019/11/10	第21回東部地区学会	127名
2019/11/17	第26回福山医学祭	31名
2019/11/28	第3回生涯教育講座（東部地区）	59名
2019/12/07	東部地区 一般・血液部門合同研修会	48名
2019/12/14	第2回東部地区輸血検査研修会	16名
2019/12/14	第3回東部地区臨床微生物部門研修会	14名

● 活動報告

2019/10/29	第6回東部地区役員会
------------	------------

● 事業計画

開催予定日	事業名
2019/01/18	東部地区生理研修会
2019/01/23	第4回生涯教育講座（東部地区）
2019/01/30	第2回東部地区病理細胞診研修会
2019/02/22	第2回東部地区血液研修会

【東広島地区：小松（忠）】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/11	甲状腺検査と疾患	19名
2019/10/24	がん関連研修会（がんの免疫療法）	15名
2019/11/3	東広島健康福祉まつり参加	10名
2019/11/22	東広島地区意見交換会	28名
2019/11/29	ALP、LDにおけるIFCC基準測定操作法への移行	26名

●活動報告

2019/10/28 東広島地区運営会議

●事業計画

開催予定日	事業名
2020/1/28	スパイロメトリーの基礎知識
2020/2/17	生理検査研修会

【北部地区：箕岡】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2019/10/19	第2回北部地区研修会	27人
2019/12/7	第3回北部地区研修会	18人
2019/12/7	北部地区意見交換会	14人

<討議事項>

【会長】

●なし

【事務局】

●討議事項なし

【学術部】

●なし

【経理部】

●なし

【渉外法規部】

●なし

【組織調査部】

●なし

【広報部】

●なし

【広島・呉・東部地区・東広島・北部地区】

●なし

<その他>

【森田会長】

●広島県細胞検査士会と病理学会（広島支部）および臨床検査技師会は、これまで細胞診認定取得のため

めの研修会をコラボして実施してきた経緯があるが、単位取得のための連携を向上させたいとの旨の提案が、広島大学病理医の有廣先生よりあった。

コラボされた研修会では、細胞検査士会と検査技師会の双方の、生涯教育履修点数・単位の付与に関して不明な点があり、日臨技に確認し、今後の対応について提案したいので、細胞診検査に関する理事には、意見をいただきたい。

●叙勲推薦に関して

広臨技から安松先生を1類で推薦しているが、1類（企業や会からの推薦）推薦者が多数であるため、県の担当者からの提案もあり、個人での推薦可能である2類推薦に変更した。

【2月開催：県学会の進捗状況】

●実行委員会を1回/月で開催し、開催に向け順調に進んでいる。

抄録集データを12/25に可部印刷に送付した。

ランチョンセミナーの申し込みは、ホームページからの事前登録制の予定であったが、例年通り、受付時におけるセミナー券配布とする。（吉井理事）

●学会懇親会の申し込み状況について

1/10時点での申し込みは11名のみであり、常務理事・理事のみなさんに、参加の有無に関して書面で確認した。会員・賛助会員への参加の働きかけをお願いしたい。（小松浩理事）

●学会ポスターは、発注すみで、来週中には納品されます。（栗村理事）

【事務局：三舛副会長】

ドロップボックスの使用は、データ容量（送信可能なデータ含む）の問題やセキュリティ、データの保全性があるため、危機管理上、広臨技のレンタルサーバでのオンラインストレージを可能とするネクストクラウドというアプリの運用を考えており、テスト中である。

マニュアルを作成中であるが、完成後に配布し、部門ごとの共有フォルダ作成作業等が必要になるので、協力いただきたい。

データ管理料（若干の経費）が発生するため、理事承認いただくことになる。

*大容量のデータ送信が可能となる。

*常務理事・理事等の技師会重要書類データなどの保存・管理が可能となる、また、将来の常務理事等、過去データ閲覧や引き継ぎに必要なデータ構築が可能となる。

【坂田事務局長】

●本日、理事会終了後の令和2年新春祝賀会の式次第・進行、役割分担等についての説明がされた。

以上

新春祝賀会 レポート

令和2年1月11日(土)にホテルグランヴィア広島にて、元号が新たになって初の広島県臨床検査技師会新春祝賀会が開催されました。14名のご来賓の方々をはじめとして、広臨技会員、賛助会員の皆様を含めた総勢150名が参加され、会は盛大に催されました。

米田副会長の開会の辞、森田会長の挨拶の後、ご多忙の中お越しいただいた、当会顧問である自民党政調会長 岸田文雄様にご挨拶を賜りました。人生100年社会と言われている現在は、如何に健康的に過ごすことができるか、いわゆる健康寿命を延ばすとい

ったことが肝要である。臨床検査はその一端を担っており、その役割は重要なものであるというお話を頂きました。

その後、ご来賓の代表として広島県医師会会長の平松恵一様からご挨拶をいただき、臨床検査精度管理や医療法改正の対応への労いや、ゲノム等の精度管理の重要性についてお話をされました。また、最近流行した「ワンチーム」に則り、最も多くの「メンバー」で会に臨まれた、アークレイマーケティング株式会社の福岡良文様より賛助会員様代表のご挨拶を頂きました。

続いて、参列された御来賓の方々にご挨拶を頂いたのち、広島県議会議員 中本隆志様の乾杯のご発声により歓談の時間に入りました。会場では、各々グラスを片手に、時には和やかに、時には活発に意見を交換され場は大いに盛り上がりました。学術部の挨拶では、各学術部長（代理含む）より、新年の挨拶と抱負、今後の活動内容についての報告がありました。



その後、毎年恒例の豪華賞品抽選会が行われました。森田会長、米田副会長の進行のもと、数々の豪華賞品に、手に汗握る抽選会となりました。初参加の方が豪華賞品を当てたり、長年参加されている方が初めて当選したりと、会場は大いに盛り上がりました。

熱気も冷めやらぬ中、飯伏副会長の閉会の辞がありました。参列者の方々が活発に意見を交わし、一部立食パーティのような様相を呈していた本会はこうして散会となりました。

笑いもあり、真剣な話もあり、参列頂いたご来賓の先生や当会会員、賛助会員の皆様にとって、とても有意義な会であったことと思われまます。

(広報部 粟村尚史)

●ご来賓の皆様のご紹介（敬称略）

(一社)広島県医師会 会長	平松恵一
(一社)広島市医師会 副会長	森田健司
日本司法書士会連合会 理事	末廣浩一郎
中国四国臨床検査薬卸連合会 会長	木村稔
山陽女子短期大学 学長	石永正隆
呉共済病院 相談役	神辺眞之
広島県臨床検査技師会 顧問	岸田文雄
広島県臨床検査技師会 顧問	中本隆志
広島県臨床検査技師会 名誉会員	磯貝元男
広島県臨床検査技師会 名誉会員	安松弘光
広島県臨床検査技師会 参与	白石幸雄
広島県臨床検査技師会 参与	谷口薫
広島県臨床検査技師会 元会長	板羽秀之
広島県臨床検査技師会 元会長	丹下富士男



広島県民フォーラム レポート

2020年1月18日(土)に「自分らしく、わがまに人生会議～人生の終い方をみんなで考えよう～」をテーマに広島県医師会館にて広島県民フォーラムが行われました。この県民フォーラムは、私達、臨床検査技師の他に、作業療法士、歯科衛生士、栄養士等、様々な専門医療職の方が出展されており、来場される地域の皆さまと関わっていました。ホール内では公演も行われており、盛りだくさんの催しに、来場者応募は満員となっていました。



広臨技の出展内容は、パンフレットを配布すると共に、実際の顕微鏡を用いて、血液、微生物、病理検体のプレパラート標本を見ていただき、説明をするというものでした。それぞれの検体で専門としている技師が、がん細胞と正常細胞の違いや、細菌の像などを丁寧に説明していました。

非常に多くの方に来ていただき、説明を受けた来場者の方からは、「分かりやすい説明で勉強になりまし

た。こんな細かいモノを見ているんですね、感心します。」といった嬉しいお言葉を頂きました。また、スタッフの技師からは「いつもの技師間で話すように説明すると、専門用語が多く入ってしまうのでできるだけ伝わりやすい単語を選ぶのに注意をしましたが、難しいものですね。」と話されており、日頃行わない一般の方に説明するということの難しさと工夫を実感しました。

用意していたパンフレットも全て配布することができ、今回の活動を通して、地域住民の健康づくりの手助けになったとともに、臨床検査技師のことを知ってもらえる機会になったと思います。また、日常の仕事とは少し違う角度から、自分たちの仕事内容を見つめることもでき、参加スタッフも充実したイベントとなりました。(広報部 宮田直樹)



会員表彰の推薦について

令和2年1月15日

会員各位

広臨技 表彰審査委員会

会員表彰の推薦について（お願い）

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また、平素より当会事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

（一社）広島県臨床検査技師会では、会員の研究意欲の高揚と資質の向上を図る目的で、優秀な論文に学術業績賞、学術活動に功績のあった会員に学術奨励賞、技師会活動に顕著な功績のあった会員に功労賞の表彰制度を設けています。下記各賞に該当する会員を推薦して頂きますようお願い申し上げます。尚、表彰規定に則った、学術業績者表彰に該当する候補者一覧を添付いたします。

【各賞について】 広臨技 組織運営規定の表彰規定より

学術業績者……第4条 学術業績者とは、「医学検査」（表彰日の前年度に発刊された第1号から第12号までのもの）又は当会会誌（表彰日の前年度に発刊されたもの）に学術論文を掲載された者であって、特に優秀と認められた者をいう。

学術奨励者……第5条 学術奨励賞とは、当会学術部活動を通じて、特に顕著なる実績と活動が認められた者、並びに、当会地区活動及び県学会各種研究会等に積極的に参加して臨床検査技師の模範となりうる活動をした会員であって、次のいずれかの基準を満たす者をいう。ただし、在任中の理事は除くものとする。

- (1) 県学会にて一般演題を発表した者
- (2) 県学会における座長（司会）又はシンポジウム演者の経験者。
- (3) 各種関連学会、研究会等及び地区活動を積極的に運営し、臨床検査技師の資質の向上に貢献した者

功労者……第6条 功労者とは、次の基準を満たす者をいう。

- (1) 当会会員歴が、通算して30年以上である者
- (2) 表彰を受ける年の12月末日をもって満55歳以上であって、表彰審査委員会の推薦時において当会会員である者
- (3) 当会役員歴が、通算して10年以上である者

特別賞……第8条 特別表彰者とは、第4条から第7条のほか、当会の発展に顕著な功績があった者で、表彰審査委員会において特に表彰を認めた者をいう。

【推薦状提出締切日】 令和2年2月21日（金）

【提出・問い合わせ先】（一社）広臨技 表彰審査委員会 中島 静

広島市立安佐市民病院

〒731-0293 広島市安佐北区可部南2-1-1

TEL (082) 815-5211

FAX (082) 815-6633

Email:ketsueki@asa-hosp.city.hiroshima.jp

推 薦 状

令和 年 月 日

推薦者 施設名 _____

氏 名 _____ (印)

推薦する賞 平成 31 年度 (一社) 広島県臨床検査技師会表彰

功労賞 学術奨励者賞 特別表彰

被推薦者 施設名 _____

氏 名 _____

推薦理由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以上

推 薦 状

令和 年 月 日

推薦者 施設名 _____

氏 名 _____ 印

推薦する賞 平成 31 年度（一社）広島県臨床検査技師会表彰

学術業績者賞

対象論文 _____

被推薦者 施設名 _____

氏 名 _____

推薦理由

以上

<平成31年度（令和元年度）学術業績者賞 対象者>

対象：医学検査 2019Vol. 68No. 1～No. 4 および広島臨床検査 2019Vol. 8 への論文投稿者

●医学検査 2019 Vol. 68 No. 2

- ・ 大動脈解離に対する大動脈人工血管置換術後の HCV 抗体陽転化現象の検討
—外科用接着剤による抗ウシ血清アルブミン抗体産生に伴う偽陽性反応に関して—
- ・ 血液培養より分離された *Abiotrophia defectiva* の 1 症例

●医学検査 2019 Vol. 68 No. 3

- ・ MMSE と時計描画テストのスコアリングは認知症診断精度を向上させる
- ・ 世界 3 大感染症と検査法について—セネガルと日本との検査法の違い—

●医学検査 2019 Vol. 68 No. 4

- ・ NMT T 基を有するセフェム系抗生物質の使用後に発生した血液凝固障害の 1 例

●広島臨床検査 2019 Vol. 8

- ・ 全自動血液凝固測定装置 CS-5100 における高速遠心処理を用いた乳び検体測定の検討
- ・ 経頭蓋カラードプラ法が有用であった頭蓋内内頸動脈閉塞の 1 例
- ・ MALDI-TOF MS が有用であった劇症型 A 群レンサ球菌感染症「分娩型」の 1 例
- ・ 反応性リンパ球が持続出現した末梢性 T 細胞球性リンパ腫の 1 例
—ウイルス性リンパ節炎の反応性リンパ球との比較を含めて—
- ・ 広島県内における薬剤耐性菌に関するアンケート調査報告

令和元年度 第39回広島県臨床検査精度管理向上研修会

◆ 日時：令和2年3月22日（日）14:30～18:00

◆ 場所：広島県医師会館 ホール

総合司会：広島県医師会常任理事 岩崎 泰政

1. 開会挨拶 広島県医師会会長 平松 恵一

2. 成績優秀施設への表彰

3. 第47回（令和元年度）精度管理調査結果の評価・解説

司会： 広島市立広島市民病院 三好 夏季
J A広島総合病院 水野 誠士

(1) 生化学・免疫	広島赤十字・原爆病院	坪内 哲
(2) 血液	広島赤十字・原爆病院	塔村 亜貴
(3) 輸血	広島大学病院	柏原 真由
(4) フォトサーベイ		
(一般・尿定性)	J A広島総合病院	荒瀬 美幸
(病理)	呉市医師会臨床検査センター	竹内まゆみ
(細胞)	呉共済病院	小林 剛
(血液)	J R広島病院	岡田 卓也
(生理)	J A広島総合病院	霜津 宏典
(微生物)	広島大学病院	長岡 里枝
(5) 総評	臨床検査精度管理推進委員会委員長	横崎 典哉

4. 特別講演

「医療を取り巻く環境の変化～検査室の環境変化へ対応するための人材とは～」

講師：広島大学病院 診療支援部臨床検査部門 部門長 山崎 真一

座長：臨床検査精度管理推進委員会委員長

広島大学病院 検査部 准教授・部長 横崎 典哉

5. 質疑応答

6. 閉会の辞 広島県臨床検査技師会会長 森田 益子

主催：一般社団法人広島県医師会、一般社団法人広島県臨床検査技師会
広島県臨床検査技師会（基礎20点）

学術部門員の募集

令和2・3年度学術部門員 応募用紙

ふりがな										
氏名										
所属施設										
所属施設住所										
連絡先	TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____									
技師歴	_____ 年									
希望領域	希望の領域に○をしてください。(1つのみ) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1.生物化学分析部門</td> <td style="width: 33%;">4.臨床微生物部門</td> <td style="width: 33%;">7.染色体・遺伝子部門</td> </tr> <tr> <td>2.臨床一般部門</td> <td>5.輸血細胞治療部門</td> <td>8.臨床生理部門</td> </tr> <tr> <td>3.臨床血液部門</td> <td>6.病理細胞部門</td> <td>9.臨床検査総合部門</td> </tr> </table>	1.生物化学分析部門	4.臨床微生物部門	7.染色体・遺伝子部門	2.臨床一般部門	5.輸血細胞治療部門	8.臨床生理部門	3.臨床血液部門	6.病理細胞部門	9.臨床検査総合部門
1.生物化学分析部門	4.臨床微生物部門	7.染色体・遺伝子部門								
2.臨床一般部門	5.輸血細胞治療部門	8.臨床生理部門								
3.臨床血液部門	6.病理細胞部門	9.臨床検査総合部門								
現在担当している検査										
応募理由										

所属長の許可

学術部門員に選出された場合は、広島県臨床検査技師会学術活動への参加を許可する。

氏名 _____

印 _____

応募条件

1, 2, 3をみたしているもの

1. 生涯教育修了者（注1）または生涯教育修了書取得者（5年以内の取得）
注1) 基礎教科60点以上+専門教科140点以上=200点以上
2. 研究会・学会での発表経験者（学会は問いません。）

研修会名・学会名	発表演題名

3. 選任後の円滑に技師会活動に参加していただくために所属長（技師長あるは直属の上司）の許可が必要です。

選任に関して

- *各部門長および学術部長の推薦後、理事会の承認をもって選任されます。
- *運営上の都合により応募者全員が選任されるとは限らない事をご了承ください。

締切： 令和2年3月31日 消印有効

:

申込方法： 生涯教育研修報告書（日臨技HPよりダウンロード）あるいは生涯教育修了書のコピーと
上記申込用紙を同封の上、下記の申込先に郵送にて申し込みください。

申込先： 〒730-0013

広島市中区八丁堀6-10 グレイスビル801号

一般社団法人広島県臨床検査技師会

令和2・3年度 学術部門員応募係

TEL:082-502-6011

問い合わせ先： 広島大学病院 病理診断科 尾田三世

TEL： 082-257-5593

E-mail: miyooda@gmail.com

広報部連絡・専用E-Mail <koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

モバイル端末からのメール送信も可能です。

(次号速報の原稿〆切りは2月13日です)

